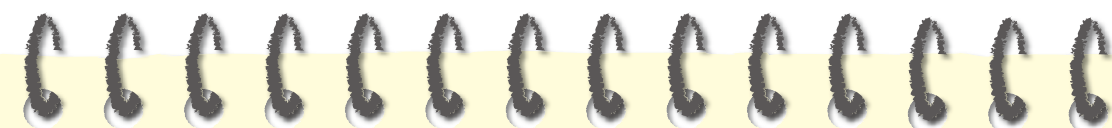




洋裁学校を卒業し、指先の細かい作業が得意でした。写真で着用している上着も20年前につくられたものです。小脳梗塞になり天井の模様をながめる日々でしたが、徐々に座ること、立つことができるようになり、歩行器でリハ室まで歩けるまでになりました。失調症状で手が思うように動かせない状態でしたが、色紙を丸めることから始め、下絵に貼り付けていく作業へと機能の回復とともに上達し、貼り絵の作品を制作するまでになりました。制作期間は2カ月余りかかりましたが、言われるがまましていた作業が、貝さんの日課となり、さらに役割となり、完成に近づくころにはリハが休みの日も色紙を丸め、楽しみとなっていました。絵馬に「また服がつかれますように」と思いを込め、躍動感ある貼り絵が完成しました。（担当 OT：上新 仁）



## 今月の作品

本コーナーでは、表紙にご応募いただいた作品の中から毎月1点をご紹介します。



### 金子正敏「仏さま 今日も一日 良い事あるように」

新聞の読者欄等、絵手紙のコーナーをいつも楽しみにしていました。あんな絵が描けたらいいなと思ったりもしましたが、下手なので自分にはできないと思っていました。リハの先生から「絵手紙を描きませんか？」と言われて最初は断りましたが、「ぜひやりましょう」と言われて始めました。上手くなかったけど少し興味がでてきて描き続けました。『仏さま』は自分としても良くできたかな、と思います。今回勧められて応募しました。入賞したという知らせを聞いてびっくりしています。これからも続けたいと思います。（代筆者：OT 勝沢香織）